

2016年度 NPO法人アクションおっばまの事業

2016年度の活動をミニアルバムにしました

(1) 誰でもが地域に住み続けられるための条件整備に関する事業

1) マンション入居者のコミュニティ醸成支援と地域連携支援

ルネ追浜での親子サロンや各種セミナー、自治会結成に向けての活動等を支援しました。また、三菱地所レジデンス（株）、三菱地所コミュニティ（株）から、ザ・パークハウス追浜のハロウィンパーティー（10月29日）での、地元との連携を依頼され、ルネ追浜管理組合理事会との交流を実現するとともに、おっばまワイン、おっばまワインケーキの紹介、販売を行いました。今後もこうしたマンション間やマンションと地域との連携に協力します。



アロマセラピーのチラシ



ハロウィンパーティーのチラシ

2) 空き家プロジェクト

関東学院大学人間環境学部人間環境デザイン学科の教員と学生が、追浜の空き家を改装し学生のシェアハウスにするるとともに、積極的に地域の活動に参加するというプロジェクト。

アクションおっばまは、地元町内会や空き家を活用したいという家主さんと大学をつなぎ、学生の地域活動を支援しました。

2016年度は、二軒目の空き家活用となる追浜南町の平屋住宅の改装作業がほぼ終わり、今後はプロジェクトの活動拠点と地域のコミュニティスペースを兼ねたものとなる予定です。



完成お披露目会（5月）



近所の方と一緒に七タイイベント（7月）

追浜の今後の空き家活用に向けて、NPO法人アクションおっぱま、関東学院大学兼子研究室、(株)エンジョイワークスによる「追浜まち歩きツアー」(3月4日)がありました。空き家活用に関心のある約30人が集まりました。



おっぱま南町の家でレクチャー



空き家活用は地域コミュニティの中で
ということで、地域を知るまち歩き

(2) こみゆに亭カフェでのイベント

1) ワゴンセール

2016年度も、この店のPRを兼ねて、4月と10月にワゴンセールを行いました。幸い多くの方が足を止め、売り上げを伸ばすことができました。

春のワゴンセール 4月15、16日 秋のワゴンセール 10月17、18日



10月ワゴンセールの模様



10月ワゴンセールのちらし

(3) 地域の歴史遺産をいかしたまちづくり

1) 第三海堡遺構の保存と活用

今年は、毎月第一日曜日の一般公開日や団体見学、アィクルフェア、Y・フェスタ追浜等のイベント公開を合わせ1118人が見学しました。見学者は年々増えていますが、今年度は、一般公開日に悪天候(猛暑、降雨・低温で中止)に見舞われたことの影響が出ており、屋外展示の難しさがありません。なお、イベントは規模による差が大きい。

| 年度 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 一般公開日 /人 | 300 | 362 | 367 | 477 | 387 |
| 団体/人()団体数 | 417(5) | 192(5) | 265(7) | 151(6) | 139(6) |
| イベント/人 | 約1000 | 約500 | 973 | 約2600 | 582 |

2) 貝山地下壕公開への動き

2015年11月10日の追浜地域運営協議会と横須賀市長との車座会議で、市として貝山地下壕の安全な公開に向けて動き出すとの方針を受けて、2016年度から地域運営協議会に、貝山地下壕検討部会が設置されました。当法人では、理事長はじめ役員が複数これに参加しています。

(4) 視察、見学

6月26日に、一般社団法人日本政策学校、50名の研修がありました。NPO法人の活動全般を対象にしたいということで、午前中こみゆに亭カフェ、ワイナリーから第三海堡遺構を見学、午後は空き家プロジェクト（改装中の追浜南町住宅）と、終日熱心に視察して行きました。



日本政策学校研修 1



日本政策学校研修 2

11月30日には、鎌倉市自治会町内会総連合会の視察（45名）がありました（鎌倉市地域のつながり推進課）。目的は「空き家プロジェクトによる空き家活用の実態」で、帰りには、こみゆに亭カフェにも立ち寄りしました。

(5) 追浜の新しいお土産（平成28年度横須賀市特定非営利活動法人補助金）

横須賀おっぱまワイン、おっぱまワインケーキに続く、新しい追浜のお土産を考えようと企画し、幸い横須賀市の補助金を得ることができました。

新しいお土産検討会のメンバーは、法人の役員4名のほか、一般会員2名、商店会1名、観光協会1名、コンサルタント1名の計9名です。検討結果、新しいお土産候補は（仮）「おっぱま雷 まちおこし」、追浜の産品を入れた「おこし」となりました。理由は、ワインがあるのでアルコール飲料は避ける、軽くて持ち運びに便利なもの、雷神社にちなむネーミング、などです。

その後、浅草の常盤堂で製造体験、追浜コミュニティセンター調理室で試作品作りの後、会員その他（追浜行政センター館長を含む）で試食会を開き、意見を求めたところ、「おこし」は概ね好評で、製品化に向けて多くの意見を聴取することができました。



追浜コミュニティセンター調理室にて



試食会（9種類の「おこし」ができました）

(6) 第12回並びに第13回おっぱまワイン寄席

今年度は、4月22日に第12回、年が明けて2017年3月10日に第13回と年度内に「おっぱまワイン寄席」を2回開催しました。

第12回はエルシャンテ追浜5階ホール、第13回は関東学院大学5号館101ホールで、いずれも150人と満席になりました。写真は、第13回の模様です。



入船亭辰のこ



柳家小んぶ



柳家喬太郎

[ご報告と御礼]

第29回神奈川地域社会事業賞受賞

NPO法人アクションおっぱまは、第29回神奈川地域社会事業賞（主催：神奈川新聞社、神奈川新聞厚生文化事業団）を受賞しました（県内23団体が応募、受賞はアクションおっぱまを含む3団体）。表彰式は11月26日、横浜の馬車道十番館にて行われました。これも会員の皆様、そのほかご支援いただいた多くの方々のおかげと存じます。なお、今後ともよろしく願いいたします。



授賞式の記念撮影



賞状